

にじいろ便り

第8号

社会福祉法人楽山会 第二椎の実子供の家
令和4年11月1日(火)



秋らしい秋をようやく肌で感じられるこの頃。八百屋さんの野菜や果物も、どんどん秋の味覚のものが並び、いよいよ美味しい秋がやってきました。秋には色々な美味しいものが収穫できること、子どもと一緒に探しながら、伝えてあげてくださいね！



わらべうた うたっちゃお！

♪どんぐりころころ♪

どんぐりころころ どんぶりこ
お池にはまって さあ大変
どじょうが出てきて こんにちは
ぼっちゃん一緒に 遊びましょう

どんぐりころころ よろこんで
しばらく一緒に 遊んだが
やっぱりお山が 恋しいと
泣いてはどじょうを 困らせた

年末保育の お知らせ

日にち／12月29日(木)、30日(金)、31日(土)
時間／AM7:30～PM6:30
場所／29日、30日 第二椎の実子供の家(上連雀)
31日 椎の実子供の家(大沢)

※いずれも一時保育の事前登録が必要です。予約は
12月9日(金)まで受付いたします。

楽しい公園遊びには

気持ちの良いお天気の日、子どもと一緒に公園遊びが定番になっている方も多いはず。みんな公園での遊具遊びが大好きですね。でも、親が気をつけてあげないと楽しいはずの公園遊びも、危険なことになってしまうかも・・・気をつけてあげたいポイントをご紹介します！



気をつける服装や身支度

- ①マフラーやフード・紐・リボンなど装飾がついている洋服、手袋など身につけない。
- ②スカート・ポンチョなど引っかかりやすい服装は避ける。
- ③脱げやすい靴で遊ばない。
- ④水筒、バッグ、携帯電話など、ものを持って遊ばない。
- ⑤髪の長い女の子は、邪魔にならないように結んでおく。

紐やマフラーなどは、遊具の隙間や引っ張りに引っかかり、首が締まる事故が近年起きています。また、スカートは下の視界を遮り、ジャングルジムから落下するなどの事故が起きています。スカートとスパッツがくっついたスカッツも同様のことが言えますので、避けた方が良いでしょう。

公園の遊具は、服装や正しい使い方に気をつければ、安全で楽しく子どもの運動能力を向上させられます。守れない子どもにも、小さいうちから繰り返し正しい使い方を教えてあげましょう。また、最近は遊具に適応年齢が書かれていることも多いです。適応年齢に達していない遊具で遊ばせるのは危険なのでやめましょう。

大人にとっては何でもないことが、子どもにとっては危険につながる場合がありますね。それは公園の遊具に限ったことではなく、家の中にもあります。ちょっと子どもの気持ち・目線で考えると、何が危険か見えてくるかもしれませんよ。

一時預かりやっています！

お仕事やお子様を連れて行くことが出来ないお出かけの時、または大人のリフレッシュ時間などにご利用いただけます。

問合せ先／0422-44-4103(担当/金子)